

## 慶應義塾大学SFC研究所の協力のもと 花巻市地域おこし研究所を8月1日に設置します。

花巻市では、プロジェクトチームとして「花巻市地域おこし研究所」を8月1日に設置します。

この花巻市地域おこし研究所は、7月9日に締結した慶應義塾大学SFC研究所（所長：田中浩也。以下「SFC研究所」と）との「地域おこしに関する研究開発の連携協力にかかる覚書」に基づく第一弾の活動で、SFC研究所の継続した指導・助言を受けながら、地域課題の解決に向けた研究開発活動を行います。

また、研究所職員は6名体制を予定しており、市職員が通常業務と兼務し、SFC研究所から継続した助言・協力をいただきながら、「花巻市地域おこしプロジェクト」の開発・実践を行ってまいります。

なお、研究所職員（市職員）の諸条件が整い、慶應義塾大学大学院政策・メディア研究科修士課程に合格した場合には、平成31年度から研究所職員1名が大学院に入学し、SFC研究所から遠隔と対面での助言と指導を受けながら花巻市に資する研究開発に従事していくとともに、修士の資格取得を目指すことを予定しております。

### 30年度における花巻市地域おこし研究所の活動予定について

30年度においては、研究所職員は月3日程度を研究所業務に従事します。

活動内容としては、地域を考えるワークショップや研究を行いながら、プロジェクト化する地域課題を設定し、課題解決のためのプロジェクト計画を立案します。

なお、地域課題のプロジェクト化にあたりましては、SFC研究所から継続的に指導を受けながら構築し、慶應義塾大学院生や市民の方にワークショップ等に参加していただくことも予定しております。